

---

**それ、MPS\_Reportsで。**

～トラブルシューートのキホンと情報収集ツールの紹介～

2007/05/12 中西 基裕

# 本日の内容

---

- × トラブルシュートのキホン
  - + 情報収集の重要性
- × 情報収集ツール MPS\_Reports
  - + ダブルクリックだけで簡単一括取得
- × 情報取得後どうする？
  - + 調査のヒント

---

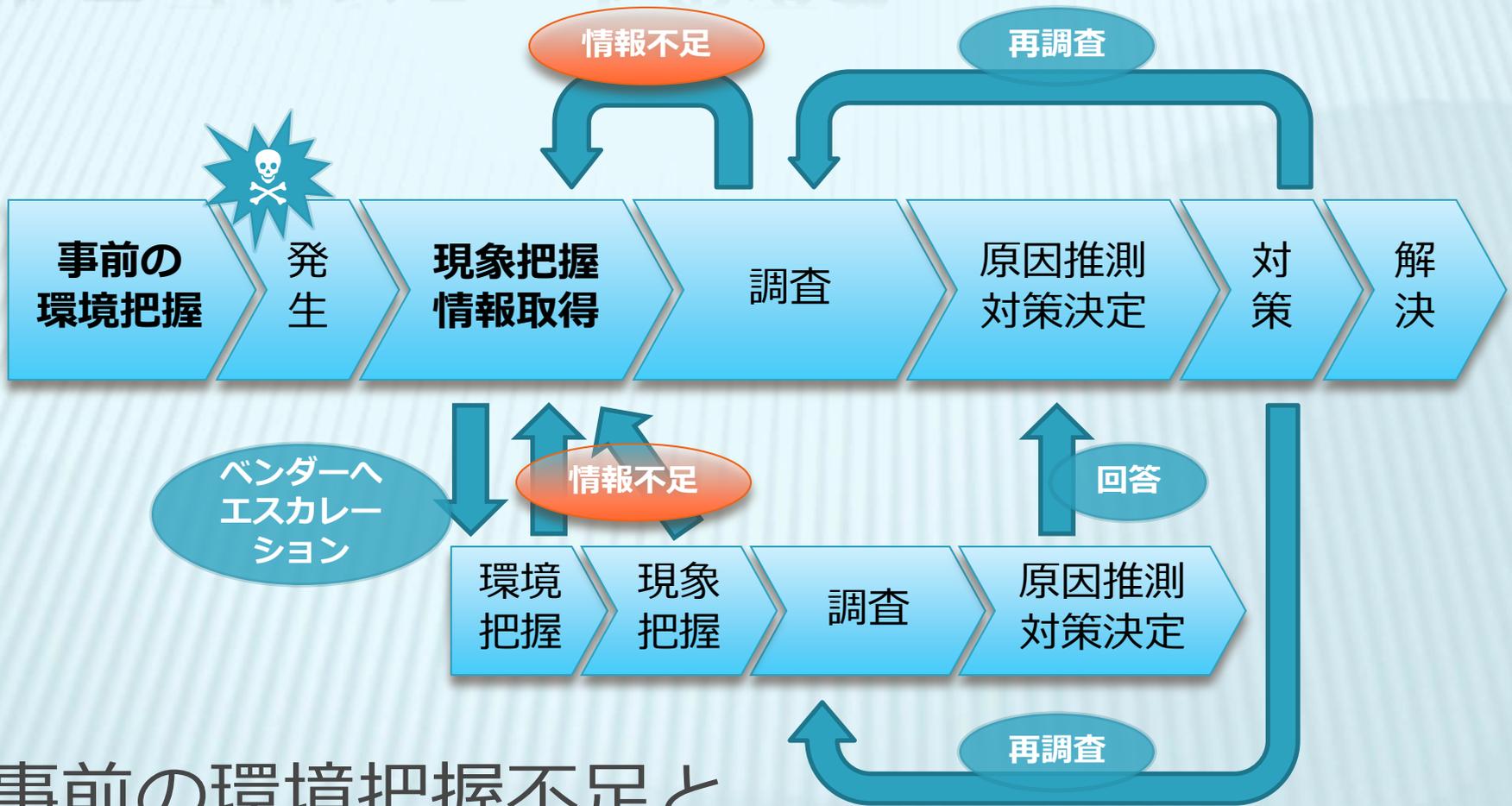
トラブルシュートは  
警察と同じかも、、、  
刑事と鑑識  
（ヒアリングと証拠収集）。  
両方を働かせないとね。

# トラブルシューティングのキホン

---

- × トラブルシューティングの流れ
- × 解決するためには

# トラブルシューティングの流れ



事前の環境把握不足と  
取得情報不足が解決のボトルネックに。。。。

# 解決するためには

- × あたりまえですが、、、  
調査するための情報が無いと調査できない。

**ちゃんと情報を取ることが重要！**

---

じゃ、何をどうやって  
取得したらいいの？

そこで、、、

# 情報取得ツール MPS\_Reports

- × MPS\_Reportsとは
- × 取得できる主な情報
- × ダブルクリックだけで簡単実行
- × 9つのEditionとPFE Version
- × ネガティブ要素
- × MPS\_Reportsで取れない情報
- × トラブルシューティング以外での使い方

# MPS\_Reportsとは

- × Microsoft Product Support Reporting Toolの略(?)
- × サポート技術情報：818742

Microsoft Configuration Capture ユーティリティ (MPS\_REPORTS) の概要

<http://support.microsoft.com/kb/818742/ja> より

コンピュータの重要な情報 (システム情報、診断情報、および構成情報) を収集するために使用可能なスクリプトや他のユーティリティを含む圧縮されたソフトウェアパッケージです。

**簡単・一度にアレもコレも**

# 取得できる主な情報

- × MPS\_Reportsのログ
- × システム情報  必須!
- × 実行中のプロセス一覧
- × 環境変数・LANMAN関連
- × 各種イベントログ  必須!
- × boot.ini
- × gpresult
- × セットアップログ
- × system32中のdll一覧
- × system32中のexe一覧
- × ¥system32¥driversのファイル一覧
- × hotfix適用リスト
- × レジストリ情報 ...etc

実行すると調査に必要な情報がそろう

# ダブルクリックで簡単実行

- × 実行はダウンロードしたEXEファイルをダブルクリックするだけ（インストール不要）
- × データは%SystemRoot%\MPSReportsにCAB形式のファイルで圧縮保存される  
(実行後、不要ならEXEとMPSReportsフォルダを削除すればよい)

デキル技術者は、

- ・ EXEファイルをUSBメモリで携帯
- ・ サーバーに保存し、  
デスクトップにショートカットを作成

# 9つのEditionとPFE Version

- **Alliance Edition**  
: 広範な構成情報を収集するための汎用ユーティリティ
- **Cluster Edition**  
: Windows クラスタ サービスの問題に関連する情報を収集
- **Directory Services Edition**  
: ディレクトリ サービスの問題に関連する情報を収集
- **Network Edition** : ネットワークの問題に関連する情報を収集
- **Setup Edition**  
: セットアップおよびパフォーマンスの問題に関連する情報を収集
- **Software Update Services Edition**  
: Software Update Services の問題に関連する情報を収集
- **SQL Edition** : SQL に関連する情報を収集
- **MDAC Edition** : MDAC に関連する情報を収集
- **Exchange Edition**  
: Microsoft Exchange に関連する情報を収集
- **Premier Field Engineering (PFE) Version**  
: オンサイトサポートエンジニア用のMPS\_Reports ( ? )

# ネガティブ要素

- × I/O発生で負荷がかかる
  - + 高負荷状態では使えない。。。
- × 終了まで時間がかかる
  - + 実行時間5分～20分くらい（環境次第）
- × 実行には管理者権限が必要
- × どのEditionを実行すればいいか躊躇する
  - + あれもこれも実行するの？
  - + 環境や状況に合わせて使い分ける必要がある

# MPS\_Reportsで取れない情報

## × 画面

- + 異常を示すGUI

- + ポップアップ

## × 発生前から仕掛ける必要があるもの

- + ネットワークパケット

- + SQLプロファイラ

# トラブルシューティング以外での使い方

- × 導入前に初期状態を。
- × メンテナンス作業前後に。
- × 定期タスクでスナップショット。

つまり、  
事前把握や作業時の保身wなど、  
トラブルシューティングに  
備えるために使えるのです。

---

簡単に情報取得できたけど、  
これからどうすればいいの？

# 情報取得後どうする？

- × どれから見る？
  - + イベントログ、アプリケーションのログ ...etc
- × どこから検索する？
  - + 脳、過去事例、ネット、ベンダーのDB
- × 重視するのはデータかヒアリング結果か
  - + 解決できれば勝ち（もちろんヒアリングも重要）

---

今回はツールの紹介ということで、  
調査や問題切り分けの話は  
また機会がありましたらm ( \_ \_ ) m

# まとめ

- × MPS\_Reportsを上手に利用しましょう
  - + 日常的にMPS\_Reportsを実行
  - + 日常的にMPS\_Reportsを携帯
  - + トラブル発生でMPS\_Reports実行

興味をもったら、  
ぜひ、実行したり、  
Readmeを読んでみてください♪

# 参考情報

- × Microsoft Configuration Capture ユーティリティ (MPS\_REPORTS) の概要  
<http://support.microsoft.com/kb/818742/ja>
- × Microsoft 製品 サポート レポート ツール PFE エディション  
<http://support.microsoft.com/kb/823393/ja>
- × Microsoft Product Support Reporting Tool の Exchange エディションのインストール方法  
<http://support.microsoft.com/kb/870640/ja>
- × SQL Server edition についての MPS レポート ツールの情報  
<http://support.microsoft.com/kb/883724/ja>

# おまけ

- × MPS\_Reportsをバラしてみよう w
  - + /?オプション付きで実行してみる
  - + EXEをツールで解凍してみる

Microsoft Configuration Capture ユーティリティ (MPS\_REPORTS) の概要

<http://support.microsoft.com/kb/818742/ja> より

コンピュータの重要な情報 (システム情報、診断情報、および構成情報) を収集するために使用可能なスクリプトや他のユーティリティを含む圧縮されたソフトウェアパッケージです。

簡単・一度にアレもコレも